

## アクセス



車・電車・バスでお越しの場合の主なルート

- 《新名神高速道路》  
川西IC ▶「川西インター前」交差点を左折 ▶「西畦野1丁目南」交差点を左折 ▶ そのまま道なりに進み「多嘉橋」を渡りすぐ右折
- 《国道173号線》  
「見野3丁目」交差点を西へ ▶ そのまま道なりに進み「多嘉橋」の手前を左折
- 《電車》  
能勢電鉄「山下」駅を下車 ▶ 徒歩15分  
能勢電鉄「山下」駅を下車 ▶ 阪急バスで「東畦野6丁目」下車

**川西**  
リハビリテーション病院

〒666-0117 兵庫県川西市東畦野5丁目18番1号 TEL：072-795-0070（代） FAX：072-795-6311

川西リハビリテーション病院

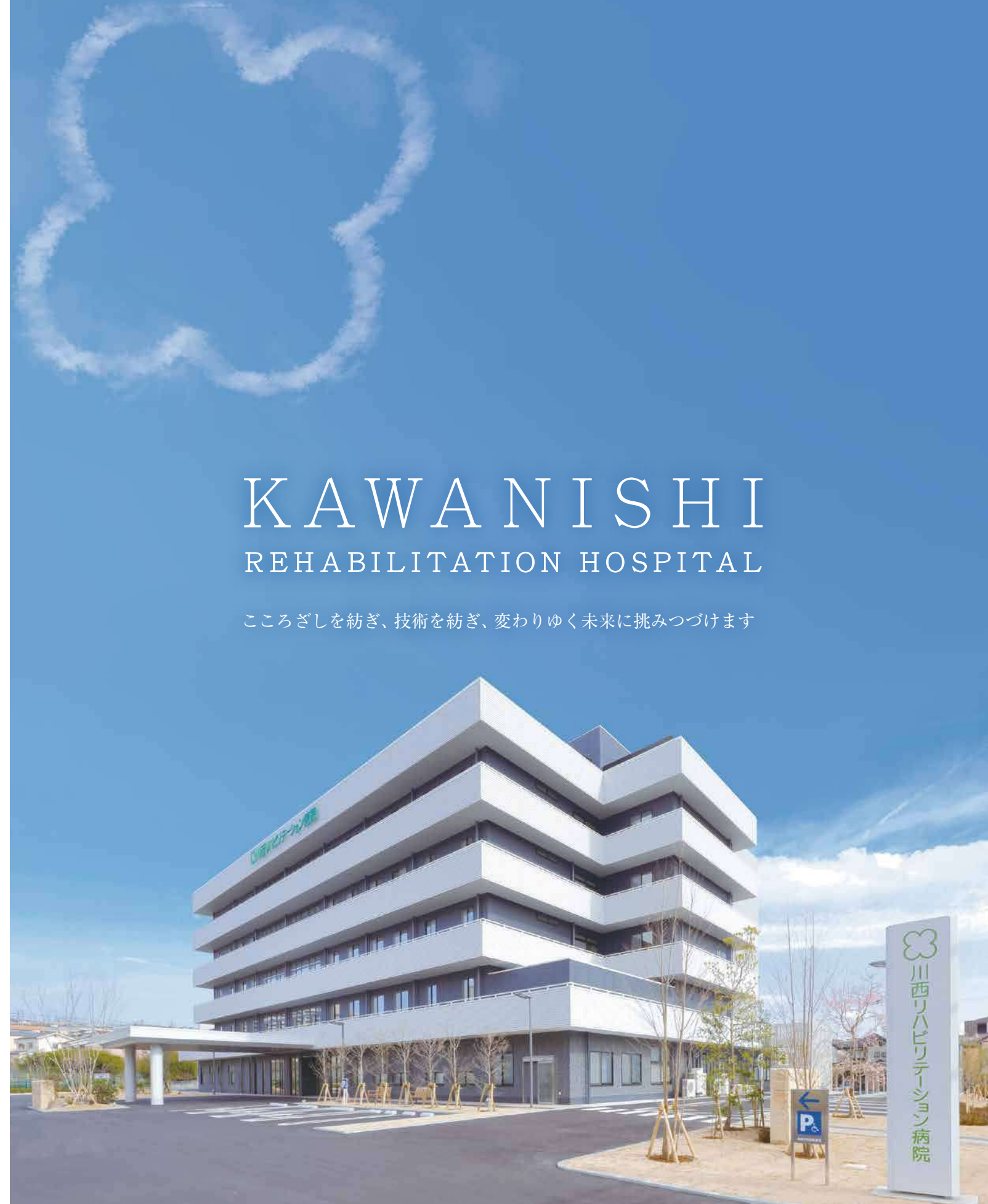
検索



川西リハビリテーション病院  
公式ホームページ  
<https://kawanishi-rh.jp/>



公式Instagram  
[https://www.instagram.com/kawanishi\\_rehabili\\_hospital/](https://www.instagram.com/kawanishi_rehabili_hospital/)



KAWANISHI  
REHABILITATION HOSPITAL

こころざしを紡ぎ、技術を紡ぎ、変わりゆく未来に挑みつづけます

**川西**  
リハビリテーション病院



# 一人一人に快適な、 医療・看護・介護サービスを

医療法人せいふう会では、保健・医療・福祉の充実を図るため、  
医療サービス・介護サービス・在宅サービスを提供しています。

一人ひとりに合った医療や介護のために、トータルに対応できる体制を整えています。

地域の人々に望まれる、心を込めたサービスで、

健やかで豊かな暮らしの実現をサポートいたします。



## ●理事長 ごあいさつ



植松 正保

医療法人せいふう会は1950年に兵庫県猪名川町に今井病院としてその歴史が始まりました。この70数年の間、当初は療養型医療施設(271床)が中心でしたが、その後回復期リハビリテーション病床、障害者病床、医療療養病床を持つこととなりました。2024年4月には、法人名を晴風園からせいふう会へ変更いたしました。当法人は、現在兵庫県下に3病院、京都府内に1病院の計4病院があります。これらの病院には、急性期病院からの患者さまを最短・最善の形で在宅復帰していただけるよう高い技術力、医療力またチームプレーでサポートをする回復期リハビリテーション病床や、重い障害を抱えた方も安心して療養していただける身体障害者病床などがあります。それぞれが位置している地域でのニーズに合わせてこれらの病床の配分をしています。

2023年4月には、今井病院が川西市北部・市立川西病院跡地に川西リハビリテーション病院(160床)として新築移転しました。回復期リハ病床120床(3病棟)、障害者病床40床(1病棟)の構成です。平日午前には、内科1診と小児科1診の外來診療も開設しています。また施設内では、日曜祝日の応急診療所を地域医療連携推進法人「川西市・猪名川町ケアネットワーク」の運営にて開設しています。当院は職員同士のチームワークがとてよく、患者さまにも温かい心で接することができるのが持ち味です。

当法人内には3つの介護老人保健施設と1つのグループホーム、2つの診療所もあります。

法人内のみならず、地域の医療・介護の各施設・機関との連携のもと、「地域包括」の形の実現をめざし、また保険・医療・福祉の向上と健康で明るい社会づくりに貢献することに努めたいと思います。医療・介護を取り巻く環境は絶えず変化しており、個々の患者さまごとに解決しなければならない問題は違いますが、私たちは常に温かい心と手で、皆さまの幸せな日々を確立すべく努力をしていきたいと考えています。

皆さまからは、「順番待ちをしても入りたい、家族を託したい」と思っていただけるような病院、施設、組織でありたいと心から願っております。

## ●病院長 ごあいさつ



柴田 邦隆

当院は急性期治療を終えた患者様にリハビリテーションの提供を主としており、さらに内科・小児科医師による一般外來機能、特定健診・企業検診・がん検診などの検診業務、コロナ、インフルエンザ、带状疱疹のワクチン接種などの予防医学、外來リハビリテーションや訪問看護といった介護・医療のサービス機能を持ち、休日には川西市の応急診療所としての場所も提供するなど、まさにここ川西・猪名川の地域住民の方々に、住み慣れた土地で、安心安全な医療・介護を提供することができる川西北部にある唯一の病院です。

障害者病棟40床も含めて高い稼働率を維持することができたのは、ADLハウスをはじめとする最新のインフラを備えた病院施設を背景に、脳外科、呼吸器外科の医師の増員、100名を超えるリハビリスタッフや看護師・薬剤師など必要な人材の増員を図ることで、地域の住民から信頼される病院と評価されているからと自負しています。今後も職員一同、切磋琢磨して、病院の理念である「こころざしを紡ぎ、技術を紡ぎ、変わりゆく未来に挑みつけます」を遵守するべく、レベルの高い医療・介護を提供していきたいと考えております。

今後もレスパイト入院や圧迫骨折などの緊急入院の受け入れなど地域包括ケアの一環として、可能な限り対応していきたいと考えています。

今後ともよろしくお願いいたします。

## 理念

こころざしを紡ぎ、技術を紡ぎ、  
変わりゆく未来に挑みつけます

順番待ちをしても入りたい、  
家族を託したいと思っただけの病院でありたいと心より願っています。



## 外来診療

### 発熱、小児科、休日応急診療の方は事前に電話連絡が必要です

下記の外来直通まで事前にお電話をお願いいたします。発熱やご病状により対応方法を検討させていただきます。ご協力を宜しくお願い致します。

外来直通TEL ☎ 072-795-0075

● 内科外来 月～金 [診療時間] 9:00～12:00 (受付時間 8:30～11:30)

● 小児科外来 月～金 [診療時間] 8:45～12:00 (受付時間 8:30～11:30)

● 休日応急診療 日・祝 [診療時間] 10:00～12:00・13:00～16:00 (受付時間 8:30～15:30)

#### 休日応急診療について

休日応急診療所は、地域の医療機関が休診となる休日に、応急的な診療を行う施設です。翌日または休日明けには、必ずかかりつけ医や他の医療機関を受診してください。当院では、レントゲンやCTなどの詳細な検査は行っておりません。すべて応急的な治療となるため、薬の処方原則として休日分のみとなります。ただし、連休中の処方などについては、医師の判断により対応する場合があります。

## 各種健康診断

下記の健康診断を実施しております。詳しくはお問い合わせください。

- ・ 特定健康診査 ・ 後期高齢者健康診査 ・ 肺がん健診 ・ 大腸がん健診
- ・ 前立腺がん健診 ・ 肝炎ウイルス健診



## 検査設備

最新型の診断装置を導入して、胸部や腹部、泌尿器、整形領域などさまざまな検査に対応できます。その他にも充実した医療設備を整えています。



レントゲン



CT



内視鏡検査(胃・大腸)



生化学検査(血液一般・尿検査など)



心電図



超音波(エコー) 検査(心臓・腹部・乳腺)

※胃ろう造設・中心静脈カテーテル挿入なども行っております。

## 一般社団法人川西・猪名川地域ヘルスケアネットワーク

当院の休日応急診療は、地域医療連携推進法人 川西・猪名川地域ヘルスケアネットワークの事業の一環として、川西市、猪名川町からの要請により川西市医師会の協力を得て、当院で運営しております。

川西・猪名川地域の医療提供体制を将来にわたり効果的に維持することにより、阪神医療圏における地域医療の充実に貢献することを目的に設立されました。また、阪神北部圏域という地理的条件のなかで、隣接する他圏域との連携を図りながら、川西・猪名川地域における医療機関相互間の機能分担、連携を進め、質の高い医療を効果的に提供することを目的としています。

#### 参加法人

川西市、猪名川町、川西市医師会、川西市歯科医師会、川西市薬剤師会、医療法人協和会(川西市立総合医療センター・協立記念病院・第二協立病院)、医療法人晋真会(ベリタス病院)、医療法人社団衿正会(生駒病院)、正愛病院、九十九記念病院、医療法人せいふう会(川西リハビリテーション病院)







## 入院（回復期リハビリテーション病棟）

## 生活そのものがリハビリテーション

患者さまごとに、入院された日から少しでも自分で出来ることを増やしていくための支援を行っています。  
患者さまの話を聞きながら、その時の身体状況に合わせ、より安全で快適な生活環境を考えていきます。



病棟での生活については、少しでも自分でできることを目標に、  
病棟スタッフをはじめ、関連スタッフが支援します。

### 入院中の生活



移動、食事、トイレ、更衣、入浴など、生活に必要な環境や方法を患者さまの話を聞きながら、整えていきます。  
自身で行いやすい、環境を整えています。



各患者さまについてスタッフが気付いたこと、相談を受けた内容について話し合い、改善に向けて取り組みます。（多職種連携）  
患者さま、ご家族と定期的な目標を確認し、日々の生活、リハビリテーションに活かしています（カンファレンス）。



**スタッフステーション**  
多職種が一つのスペースで集まり、お互いに声をかけやすい環境になっています。



**リハビリテーションスペース**  
各病棟にリハビリテーションスペースがあり、病棟生活に繋げる練習を行っています。  
多職種の目に入りやすい場所にあるので、相談しやすい環境です。



**デイルーム**  
食事は開放的なデイルームで提供しています。  
食事以外の時間はくつろげる空間になっています。

### 対象疾患と入院期間

疾 患	病棟に入院できる期間
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後、または義肢装着訓練を要する状態	150日
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷および頭部外傷を含む多部位外傷の場合	180日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折、または2肢以上の多発骨折の発症後、または手術後の状態	90日
外科手術または肺炎などの治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後の状態	90日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経、筋または靱帯損傷後の状態	60日





## リハビリテーション室

# 運動、活動の可能性を最大限に引き出すための 充実したリハビリテーション設備と体制

### 集中プログラム

短い時間でリハビリテーション効果を最大化

### 一日最大限のリハビリテーション提供時間

回復期1床 / 日 7.40 単位 (約 2 時間 30 分)

入院期間中の運動量、活動量を増やしていくため、患者さまと接する時間をより増やしていくことを大切にしています。

## 体と心の専門家による充実のリハビリテーション体制

### 理学療法士

起き上がる、立ち上がる、歩く、階段を使うなど、生活の土台となる動作を築きあげていくためのリハビリテーションを提供します。  
また、獲得した動作を生活の中に取り入れ、日中の活動量を増やし、在宅復帰を支援します。



### 作業療法士

食べる、トイレに行く、着替える、入浴するなど、日常生活を送る上で欠かせない動作ができるように、リハビリテーションを提供します。  
認知機能面のサポートをはじめ、家事、地域生活など、その人らしい生活に繋げる支援をします。



### 言語聴覚士

ことばによるコミュニケーションや食べる・飲み込むことに障害を持つ方々に対して、自分らしい生活を構築できるようにサポートします。また、注意・記憶などの認知機能面へのリハビリテーションも実施し、在宅復帰や復職を支援します。



### 歯科衛生士

「楽しみながら食べる」につながる口腔ケアを提供し、口腔の健康からリハビリテーションを支援します。  
口の中の清潔を保つための歯、粘膜、義歯などの状態を確認し、口腔内を清潔に保つためのメンテナンスを行います。



## マシントレーニング等のリハビリテーション併用



腕や足の筋力、持久力を高め、  
生活に欠かせない  
体力作りを提案しています。



### レール走行式 免荷リフト SS-450

患者さまに合わせた負荷で、歩く練習を行います。  
安全を確保した上で、患者さま自身の力を最大限に使った運動ができます。  
立つ、歩くに多くの介助が必要な患者さまの運動にも効果的です。



### 上肢 リハビリテーション装置 CoCoroe AR2

患者さまに合わせた負荷で、腕を動かす練習を行います。  
腕を動かす方向、高さを必要に応じて調整できます。  
腕の動きに合わせて、電気などを用い、腕の機能回復を促します。

スタッフ間で意見交換し、より良いリハビリテーションの提供に繋がります。また、患者さまの

支援に関わるスタッフと相談し、今後の生活にむけて、何をしていくか一緒に考えます。



## ADLハウス

ADL（日常生活動作）能力の向上による寝たきり防止、家庭復帰を目的とし、2LDKの間取りで、意図的に段差などの障害を設けています。段差がある状態で、手すりなど福祉用具を設置し、自宅に戻られる際の課題解決がイメージしやすい環境にしています。

### ダイニングキッチン

実際の調理や食器の片づけなどを行います。リビングに手すりなどを置くことで、過ごしやすさを確認します。



### 和室

テーブルや手すりを使用し、畳に座る生活を確認します。



### 洋室

普段使用しているベッドを手すりの設置で利用できるかなど、洋室での生活を確認します。室内用の車椅子を置いています。



### 浴室

据え置き型、半埋め込み型の浴槽を設置しており、手すり、ボードなどを用いて浴槽に入る確認をします。

## 障がい者施設等一般病棟

障がい者施設等一般病棟とは、疾病などで寝たきりや肢体不自由となった方、重度の障害や意識障害、神経難病をお持ちの方などに対し、比較的長期にわたり適切な治療および手厚いケアを行う専門病棟です。

### 入院対象

- 重度の肢体不自由者（脳卒中の後遺症及び認知症を除く）
- 脊髄損傷の重度障害者 ● 重度の意識障害者
- 神経難病患者（進行性核上性麻痺・大脳皮質基底核変性症・パーキンソン病・多系統萎縮症・筋ジストロフィー・多発性硬化症・筋萎縮性側索硬化症・脊髄小脳変性症など）

## 当院の特長



### 屋外リハビリテーションスペース

院内の整えられた環境だけでなく、日差しや風のある中、周りの景色を見ながら運動していただけます。不整地スペースを設けており、屋外練習の第一段階の練習を行います。屋外リハビリテーションスペースでの運動が問題なければ、病院敷地内、病院周辺道路での屋外練習に移行します。



### リハビリテーションをささえるお食事

当院では患者さまのひとり、ひとりに合わせた安全でおいしい食事の提供に努めています。毎日の入院生活の食事が楽しみになるよう、日々心掛けています。



## 病室のご案内



個室 | 鍵付きシステム収納家具・冷蔵庫・テレビ・トイレ・洗面台



2人部屋 | 鍵付きシステム収納家具・冷蔵庫・テレビ



4人部屋 | 鍵付きシステム収納家具・冷蔵庫・テレビ

### 入院の相談窓口

入院についてご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

川西リハビリテーション病院 地域連携部

☎ 072-795-0200

受付時間：9：00～17：00

